

平成27年度 第1回庄内町行政改革推進委員会 会議録

- 1 開催日時 平成27年8月27日(木) 18時30分～20時25分
- 2 開催場所 庄内町役場 第二会議室
- 3 出席委員 大滝美香、岡部一宏、工藤隆、齋藤幸雄、佐藤正義、志田重一、清野美子、高梨美代子  
和田明子
- 4 欠席委員 小林洋平
- 5 事務局等 水尾情報発信課長、樋渡主査兼企画係長、日向主任

- 
- 辞令交付 (18:30)  
委員を代表して出席委員のうち委員名簿先頭の大滝委員に辞令交付

1 開 会

2 あいさつ 情報発信課長

3 委員自己紹介

4 委員長及び副委員長の選出

委員長に佐藤正義委員、副委員長に志田重一委員を選出し決定

5 委員長あいさつ

前任期から引き続きとなります。職が長くなるとマンネリ化して流されがちになってしまっていますが、初心に戻って努めていきたいと思えます。行政改革推進委員は、非常に難しい任務だと思うところですが、我々は、行政のプロではなく全くの素人なので、これまでの町民として経験や知識また民間での経験等を物差しにしてもらい、町で行われている事業や今後行う事業に対して、検討していただければと思えます。これまでの経過で、委員会は夜の開催となると思えますがご協力をいただければと思えます。今後、委員の皆さんからのご協力をいただきながら進めていきたいと思えますのでどうぞよろしくお願ひします。

6 説 明

(1) 庄内町行政改革推進委員会の役割について

【事務局】資料1の説明

【委員長】事務局説明で不明な点や質問等があればお願ひしたい。

【委員】庄内町行財政改革推進計画の中で、歳出充当一般財源総額を3億円縮減をしていくという目標に向かって推進していると思うが、現在の進捗状況はどのようなになっているかの。

【事務局】直近の状況については、庄内町行財政改革推進計画「重点プロジェクト」実施状況報告書《平成26年度版》の28ページに★効果額集計表があり、その中で平成28年度当初予算の見込として296,732千円と報告しているところです。

【委員長】他にございませぬか。

## (2) 事務事業評価について

【事務局】資料2～7の説明

【委員長】事務局説明で不明な点や質問等があればお願いしたい。

【委員】行政改革推進委員会の意見書の内容について、意見書提出後、担当課においてどのような対応状況になっているのかという部分は興味があるところだが、風車村管理事業や風車市場の道の駅化については、昨年度かなりの時間を要して話し合いをしてきた。資料7の平成26年度事務事業評価外部評価（第三次評価）意見への対応状況の資料を確認すると、道の駅については場所の問題もあると思うがあまり進展がなく、新しい検討をしていないのではないかと思う。風車村についても、前向きな意見とはなっていないのではないかグラウンドデザインを策定して検討することと第三次評価で意見を出しているが、意見が反映されていない。また、北月山荘のイワナ養殖（水産業振興事業：淡水魚養殖施設指定管理事業）は機能しているのか。先日、北月山荘へ行く機会があったが予約をして行ったにもかかわらずイワナ料理が出てこなかった。期待をして行ったので、とても残念であった。意見として発言をさせていただいた。

【委員長】その他にございませんか。

## 7 協 議

### (1) 平成27年度事務事業評価における第3次評価について

【事務局】第3次評価対象の選定及び評価対象事業の所管課ヒアリングに向けた質問確認事項についての説明。

【委員長】事務局説明で不明なところや質問等あればお願いしたい。先ほど、昨年度の評価対象事業である農業振興企画費（農産物交流施設管理事業）の道の駅化と風車村管理運営事業について、担当課においてあまり検討されていないまた前向きな考え方となっていないのご意見をいただいたところであるが、今年度の評価対象から外れている。行政改革推進委員会の意見を全て反映させることは難しいと思うが、担当課においてどのような考えを持っているのか今後の方向性など再度話しを伺ってみたいと思うので、第三次評価対象事業としてはどうか。

【委員】風車市場の道の駅化については、有利である起債を活用するとの記載があるが、実際整備をすることによって、町で負担しなければならぬ事業費があり、町の持出しが必ずある。行政と民間の意識の違いなのか、認識が低いように思う。これまでの各事業に対して意見を発言してきたが、なかなか反映されないという現状がある。3億円縮減とうたっているが、経常経費をいくら節約しても難しい。大型事業を縮小または廃止することで、簡単に3億円の縮減は可能であり、5億円、6億円も可能と考える。どのような町どのような人づくりをしていくかだと思ふ。職員が上司に対して逆提案をすることで、行政改革に繋がると思う。

【委員】それでは、第二評価対象となっている11事業に加え、評価対象外だった2事業を追加したいと思う。その他評価対象とした方がよい事業がある場合は、事務局へ報告いただきたい。選定された事業については、次回の委員会において評価対象とすべきか検討をしたいと思う。

【委員】響ホールの指定管理については、平成27年度中に行われるのか。

【事務局】今年度9月議会に、議案が上程される予定であり、平成28年度からを目指している。

【委員長】事務局より11事業に対しての質問確認事項を事前に提出してもらいたい旨の説明があったが、ある方は事務局へ提出いただきたい。担当課の意見を聞いて質問が出てくる場合も

あるかと思うが、時間の関係上皆さんからもスムーズな進行にご協力いただきたい。また、担当課においても説明に時間をかけず要点を絞って説明していただきたいと思う。

【委員】 会議資料については、事前に配布をいただきたい。

【事務局】 事前配布をしたいと思う。

## (2) その他

【事務局】 第3回庄内町行政改革推進委員会の日程について、9月17日（木）と提案

※相談の結果、同日に決定。

【委員】 第二次評価対象事業の11事業を第三次評価とせず、削除することも可能なのか。

【事務局】 委員より評価対象としないとの意見があればそのように対応はするが、基本的には第二次評価対象事業については、引き続き第三次評価としていただきたい。

【委員長】 第二次評価対象事業については、審議すべき案件と思われる。その結果として、第二次評価と同じ意見となる場合もある。その他、次回以降審議するうえで何かありませんか。

【委員】 いただいた資料は、他の方に見せてもいいものか。

【事務局】 最終的に報告書や意見書、会議録等も町のホームページに掲載している。現段階では、検討中の資料であるため控えていただきたい。

【委員会】 他にありませんか。日程については、今後2回の所管課ヒアリングの後に意見書の取りまとめということによいか。

【事務局】 その予定です。意見書については、事務局にて案を提示し確認をしていただきたい。

【委員長】 第三次評価については、精力的に行っていきたいと思いますので、皆さんからのご協力をお願いします。

## 8 その他

特になし

## 9 閉会

(20:25)